政府との間の交換公文◎円借款の支出期限の延長に関する日本国政府とシリア・アラブ共和国

(略称) シリアとの円借款支出期限延長取極

平 平 平 成 成	十成 五年十二月二十七日 効力発生 十成 五年十二月二十七日 効力発生	日本側書簡	借款の支出期限延長	シリア側書簡	目次		TF.	TV.	TI,
	十二月二十七日十二月二十七日								

Excellency,

Damascus, December 27, 1993

closing date for disbursements of the Loan I have the honour to refer to the Exchange of Notes dated October 8, 1988 concerning the Government of the Syrian Arab Republic and December 31, 1995, by agreement between the above being further extended until confirm that it is the understanding of the Government of the Syrian Arab Republic that assistance to be extended to the Syrian Arab Notes dated June 30, 1973 concerning Japanese extension until December 31, 1993 of the Republic. the Export-Import Bank of Japan. the closing date for disbursements mentioned the Government of Japan has no objection to mentioned in paragraph 2(c) of the Exchange of I have further the honour to

understanding of the Government of Japan. would confirm that the foregoing is also the I should be grateful if Your Excellency

to Your Excellency consideration. avail myself of this opportunity to renew our Excellency the assurance of my highest

(円借款の支出期限の延長に関する日本国 アラブ共和国政府との間の交換公文) 政府とシリア・

シ リア側書 簡

(訳文)

二月三十一日まで延長することに関する千九百八十八年十月八 日 付 和 付けの交換公文に言及する光栄を有します。 けの交換公文2㎏にいう借款の支出期限を千九百九十三年十 国に対する日本国 書簡をもって啓上い の 援助に関する千九百七十三年六月三十日 たしま ず。 本大臣は、シリア・アラブ共

二月三十一日まで更に延長されることに対し、 政 栄を有します。 存がないというシリア・ 府と日本輸出入銀行との間の合意により、 本大臣は、 更に、 前記の支出期限が、シリア・アラブ共和 アラブ共和国政府の了 千九百九十五年十 日本国政府は異 解を確認する光 玉

ことを確認され 本大臣は、 閣下が、 れば幸いであります。 前記のことが日本国政府の了解でもあ る

か って敬意を表します。 本大臣は、 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

千九百九十三年十二月二十七日にダマ ス カスで

シリアとの円借款支出期限延長取極

企画大臣 アブドル・ラヒーム・アル・スベイシリア・アラブ共和国

日本国特命全権大使 久保田穣閣下シリア・アラブ共和国駐在

四四四四

(Signed) Abdul Rahim Al-Subei Minister of State for Planning Affairs of the Syrian Arab Republic

His Excellency
Mr. Minoru Kubota
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Syrian Arab Republic

(訳文)

の 書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本使は、本日付けの閣下の次

(シリア側書簡)

を確認する光栄を有します。 本使は、 更に、前記のことが日本国政府の了解でもあること

って敬意を表します。 本使は、 以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向 か

千九百九十三年十二月二十七日にダマスカスで

シリア・アラブ共和国駐 在

日本国特命全権大使 久保田穣

シリア・アラブ共和国

企 画大臣 アブドル・ラヒーム・アル・スベイ 閣下

(Japanese Note)

Damascus, December 27, 1993

Excellency,

date, which reads as follows: receipt of Your Excellency's Note of today's I have the honour to acknowledge the

"(Syrian Note)"

Government of Japan. the foregoing is also I have further the honour to confirm that foregoing is also the understanding of the

consideration. I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest

(Signed) Minoru Kubota and Plenipotentiary of Japan to the Syrian Arab Republic Ambassador Extraordinary

of the Syrian Arab Republic Minister of State for Planning Affairs Dr. Abdul Rahim Al-Subei His Excellency

(参考)

行との間の合意により平成七年十二月三十一日まで延長することについての両政府間の了解を確認 したものである。 国間条約集及び条約集第二二〇五号参照)の支出期限をシリア・アラブ共和国政府と日本輸出入銀 この取極は、昭和四十八年六月三十日付けのシリア・アラブ共和国との円借款(昭和四十八年二